

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	新横浜公園
所在地	横浜市港北区小机町 3300 番
公園面積、公園種別	70.4ヘクタール、運動公園 (うち現在公開面積 67.8 ha (令和3年4月1日現在)) (うち現在管理面積 67.8 ha (令和3年4月1日現在))
主な施設	日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク 北側園地(野球場、第1運動広場、第2運動広場、球技場、投てき練習場、テニスコート、草地広場、遊具広場、ドッグラン)、しんよこフットボールパーク、スケボー広場、インラインスケート広場、バスケットボール広場)
特徴	市内最大の運動公園(スポーツ・レクリエーション活動の拠点) FIFA ワールドカップ等の国際レベルの大会が開催された日産スタジアムや、野球場・スケボー広場等13スポーツ施設を有し、市民が健康づくりやスポーツに親しむことができる総合運動公園
公園開園日	平成10年3月1日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市スポーツ協会・F・マリノススポーツクラブ・管理 JV 共同事業体(ハリマビシステム・東京ビジネスサービス・シンテイ警備・西田装美・協栄) 代表団体 公益財団法人 横浜市スポーツ協会
代表者名	代表理事 山口 宏
所在地	横浜市中区尾上町六丁目 8 1 番地
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)
現指定管理者管理運営開始日	平成18年4月1日

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針 (ビジョン)

新横浜公園の特性は、市民が誇る「FINAL STADIUM」のあるシンボル公園、アクセスに優れた都市型公園、様々な“楽しみ”を体感できる多機能型公園、鶴見川多目的遊水地をはじめとする都市防災機能を持った公園です。

この特性を理解し、次の基本方針 (ビジョン) を定めます。

ビジョン	「自然・憩い・スポーツ」すべてを兼ね備えた多機能型公園
基本方針 1	市内最大の運動公園が備える機能の発揮
基本方針 2	FINAL STADIUMのレガシー継承と進化
基本方針 3	公園利用の多様化に対応した細やかなサービス提供
基本方針 4	コミュニティ“力”の発揮による利用者視点での管理

2 本年度の基本的な管理運営方針 (ミッション)

多くの皆さまが「憧れ・親しみ・楽しみ・癒し」を感じていただける公園を目指し、管理運営に取り組みます。

ミッション 1	市民の皆さまの「頼れる施設」としての期待に応えます
ミッション 2	「する・みる・支える」の身近な存在であり続けます
ミッション 3	多様化するニーズに寄り添い、楽しみの詰まった公園とします
ミッション 4	コミュニティ醸成により育む「自慢の公園」づくり

3 運營業務の実施計画・取組

令和4年度は、次のミッションを重点的に取組めます。

1. ミッション1

- ◆防犯対策は、巡視や巡回を行い、日常的に事故等の早期発見、防止を図ります。
- ◆利用者への安全対策は、Web や SNS、場内放送を利用した注意喚起のほか、けがや病気、災害時などが起きた際のファーストアクション（初動）を迅速に行います。
- ◆震災・風水害・都市災害への対応に備え、職員が各役割を理解・実践できるように定期的な研修や訓練を行います。
- ◆一目でわかる健康遊具の紹介やバリアフリールートの案内、親子でも参加しやすい事業を実施するなど、ユニバーサルデザインを意識した環境づくりを推進します。

2. ミッション2

- ◆サッカーやラグビー日本代表戦等の国際大会やコンサートなどを誘致し、「みる」だけでなく体験できる機会を提供できるよう、主催者や競技団体に提案します。
- ◆子供たちにとっても目指すべき憧れのスタジアムとして、また長く愛されるようなイベントや親しみやすいスタジアムと感じてもらえるような体験型の事業を開催します。
- ◆各施設の運営では、日々の点検や不具合の早期発見に加え、利用者マナー向上などの周知や講習会を行い、誰もが安全・安心に利用できる環境を提供します。

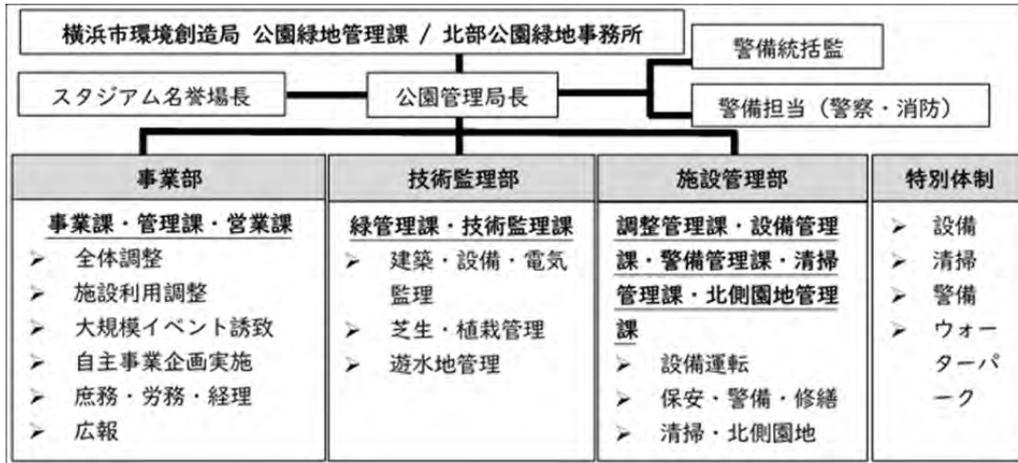
3. ミッション3
- ◆空きスペースを活用した利用者サービスの提供をします。
 - ◆公園の利用マナーを啓発する事業を実施し、誰もが安全・安心・快適に利用していただくための環境づくりを推進します。
 - ◆横浜国際園芸博覧会に向け植栽を整備し、機運の醸成に貢献します。
4. ミッション4
- ◆地域（地元町内会や地域団体、企業、学校等）と連携した事業の充実
 - ◆公園内を拠点に活動している市民団体の活動をサポートする「新横浜公園市民活動支援事業」（提案型事業）で支援を行います。
 - ◆各種事業で活動しているボランティアの育成と活動の場を提供し、ボランティア組織の拡充と自立支援を行います。
5. その他
- ◆横浜市の「新型コロナウイルス感染拡大防止対策を踏まえた公園施設利用再開ガイドライン」を遵守しながら、日産スタジアムや小机競技場での興行開催時は競技団体等が出すガイドラインに応じた対応を行います。

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

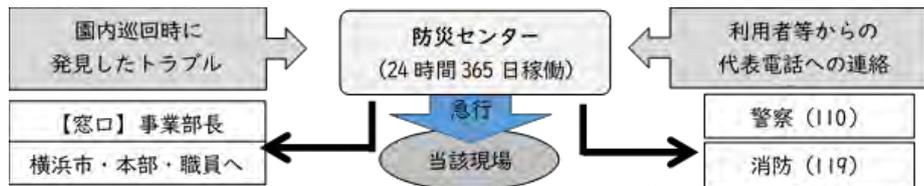
(1) 管理運営体制

公園管理局長のもと管理運営は3部体制（事業部・技術監理部・施設管理部）で行います。

【管理運営体制組織図】



業務時間外の体制



(2) 勤務体制

イベント規模にあわせて勤務ローテーションは変動します。

(3) 人員体制の考え方・職能等

職員全員がワン・チームとなり、様々な課題の解決に向けて、挑戦し、実行します。

役職	人数	主な業務内容	勤務日
公園管理局長	1名	公園管理の統括、事業、予算管理、防災 (施設長)	週5
事業部長	1名	統括補佐、防災管理者(副施設長)	週5
その他部長	5名	技術監理、施設運営事業、設備維持管理、芝生・植栽管理の業務マネジメント	週5
課長	14名	利用調整、自主事業、施設運営、庶務、経理、広報、設備維持管理、芝生・植栽管理の業務マネジメント	週5
事業部職員	33名 内：常勤パート職員2名、非常勤パート10名	利用調整、自主事業、施設運営、庶務、経理、広報	週5 パート週5
技術監理部職員	3名	設備維持管理、芝生・植栽管理	週5
施設管理部職員	43名 内：非勤パート職員6名	清掃、設備運転、警備、北側園地運営	週5 パート週5

※上記配置職員は、すべて常勤（1週間の所定労働時間が38.75時間の3/4以上：30時間）とします。

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

研修の到達目標	
多様なニーズに応えることができる、公園管理・運営のプロフェッショナル職員の育成	
全職員共通研修	「接遇研修」、「人権研修」、「コンプライアンス研修（ハラスメント・個人情報保護を含む）」、「公園管理者研修（関係法令・市の施策を含む）」、「危機管理研修（AED操作、心肺蘇生法・防災訓練・水防訓練を含む）」

資格取得研修	「公園管理運営士」、「公認スポーツ施設管理士」、「建物・設備・警備に関する各種資格」、「サービス介助士」等
経験・職制による階層別研修	新規採用者向け「新採用研修」、中堅及びベテラン向け「ビジネススキル研修」、「職務技能向上研修」、「パークマネジメント研修」、管理職向け「管理職研修」、「人事考課・評価者研修」、「メンタルヘルス研修」

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

【利用者からの意見、要望、苦情等の把握方法】

(1) 利用者からの問合せ等の把握方法

- ・ご意見箱を公園内7か所に設置
- ・日産スタジアム・新横浜公園のホームページに「お問合せページ」を設置
- ・各種問合せ番号をホームページに掲載
- ・各自主事業参加者にアンケート実施
- ・施設利用者調査を年間2回実施

(2) 施設運営への反映方法

- ・「ご意見箱」等で寄せられた内容は、毎月とりまとめ回答をホームページに掲載
- ・修繕等の要望は、できるだけ迅速に対応
 - ※重大な修繕が必要なものは、北部公園緑地事務所に協議する
- ・利用者マナーの苦情等は、注意喚起を掲出し、啓発事業を実施して周知する
- ・職員やスタッフの態度等に対する苦情は、全職員で共有し改善する
- ・施設の低評価等に対するご意見を真摯に受け止め、改善策を検討する

(3) 利用促進策

- ・国際大会やコンサート等、7万人を超える観客席を生かしたイベント・大会を誘致
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、注意喚起や各所に消毒液等を設置
- ・散策、遊び、休息、スポーツ等健康的な生活に必要な活動を楽しめる空間を提供
- ・スポーツや自然を活用した教室やイベント等を実施

2 広報・プロモーションの取組

令和4年度広報・プロモーション実施事項

- ・広報会議を月1回開催。
- ・公園の魅力を様々な媒体を活用し発信することで、当公園の利用者の拡大を図る

【広報・プロモーション方法】

デジタルサイネージ活用、ホームページ、Twitter、Instagram、スタジアムレガシー継承、プレスリリース・チラシ配布、パンフレット、広告掲載、横浜市交通局との相互利用促進、オリジナルグッズによるPR

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 障害者団体との協働

- ・養護学校や横浜ラポール、障害者支援団体等と連携し、障害者の就労・活動支援を行う

(2) 地元町内会・企業・学校等との協働

- ・各町内会（新横浜町内会や城郷地区連合町内会）、港北区役所等と地域イベントを盛り上げ地域の賑わいや交流づくりを行う
- ・新横浜町内会主催のクリーン活動に参加し、美化啓発を行う
- ・近隣企業と港北区役所と環境をテーマにした環境問題への啓蒙活動を行う

- ・市内経済や新横浜地区の活性化を鑑み、新横浜駅近隣ホテルと連携する
 - ・周辺道路や最寄りの雑踏事故を防止するため、大規模イベント開催前は、各交通事業者や警察・消防等と輸送対策連絡会を開催する
 - ・情操教育を鑑み、近隣の保育園と連携して、こいのぼりイベントを開催する
- (3) 市民活動支援事業
- ・当公園を活用した市民活動・交流の支援の場づくりを応援する
 - ・鶴見川流域の環境に精通している NPO 法人鶴見川流域ネットワークと連携して、季節の動植物を観察する「生きもの観察会」等を開催する
 - ・健康づくりや仲間づくり、世代交流等を鑑み、港北区さわやかスポーツ普及委員会と連携した事業を開催する
- (4) ボランティアの育成、活動の場を提供
- 地域人材の育成や仲間づくり、健康づくり等を目的とする市民ボランティアに場を提供
- ・日産スタジアム運営ボランティア ・ファイナルスタジアムボランティアアカデミー
 - ・日産スタジアムツアーボランティア ・新横浜公園メドウガーデンクラブ

4 災害時の緊急対応

- (1) 緊急時対応
- ・危機管理マニュアルを整備
 - ・関係機関を含む緊急連絡網の整備
- (2) 災害対応
- ・震災・風水害・都市災害への対応として、鶴見川の遊水地であることに加え、広域避難場所・ヘリコプター離着陸場・帰宅困難者一時滞在施設等としての対応
 - ・情報伝達訓練や参集訓練、防災訓練等の各種訓練を実施
 - ※災害対策本部と自衛消防隊組織の活用、風水害（水防活動）への対応、災害・事件・事故等への予防的対応
 - ・大規模イベント開催時に災害が発生した場合には、「危機管理体制（災害対策本部）」を編成し、主催者側と緊密な連携を図る

5 安全対策・防犯対策

(1) 安全・防犯対策

想定リスク・ハザード	対策ツール・アクション
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	横浜市や競技団体が出すガイドラインに沿った対策の実施
施設利用時のケガ・病気	救急セット、AED（計13台）、AED搭載カート・電動バイク、応急処置、救急車要請
熱中症	園内放送による注意喚起、クールスポット設置、熱中症指数モニター活用
大雨・洪水、雷	WEB等での周知、園内放送による注意喚起、園内の部分的閉

	鎖、安全地帯への誘導、はまっこカード施設予約者への連絡
大雪、路面凍結	ホームページ等での周知、注意喚起掲示、除雪、凍結面除去、巡回ルートマップ、ハザードマップ
危険行為（スケボー園路走行・園地内でのバットの使用等）	防災センターでの巡視、警備・園地スタッフの園内巡回（防犯カメラ、ハザードマップ、巡回ルートマップ）
迷惑行為、違法行為（火気取扱い、落書き、器物破損、窃盗等）	防災センターでの巡視、園内巡回体制、機械警備、園地スタッフによる巡回（防犯カメラ、ハザードマップ、巡回ルートマップ、火災報知器、施設入退場管理）

(2) 防犯対策

想定される犯罪等	
危険行為（スケボー園路走行・園地内でのバットの使用等）	防犯カメラやハザードマップ、巡回ルートマップを活用し、防災センターでの巡視、警備・園地スタッフの園内巡回を実施します。
迷惑行為、違法行為（火気取扱い、落書き、器物破損、窃盗等）	防犯カメラやハザードマップ、巡回ルートマップ、火災報知器、施設入退場を管理します。また、防災センターでの巡視、園内巡回体制、機械警備、園地スタッフによる巡回を実施します。

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの「お問い合わせフォーム」や園内7か所に「ご意見箱」を設置 ・園内巡視時には、スケボー広場以外でのスケートボード走行や犬のノーリード、喫煙、草地広場等での独占利用等の防止に向け、利用者への挨拶による声掛けを励行 ・利用者マナー向上に向け、張り紙や園内放送等による周知 ・意見・要望に対するHPでの公表、改善の取り組み
--

7 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

<p>(1) 花・緑・農・水が街や暮らしとつながるガーデンシティ横浜の推進</p> <p>2027年に開催が予定される国際園芸博覧会に向け、大型ビジョン等を活用して、ガーデンシティ横浜を周知し、博覧会に向けて機運醸成に貢献</p> <p>(2) スポーツで育む地域と暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東京2020オリンピック競技大会サッカー競技」等で得られた貴重な財産を次世代へと引き継ぐためのコンテンツを創出 ・スポーツ庁によるスポーツ基本計画、横浜市による横浜市スポーツ推進計画に基づき、「する・みる・支える」様々なスポーツを楽しむ機会を提供

- ・サッカー代表戦等の誘致を積極的に実施するほか、トップスポーツチームが小机競技場や球技場での練習利用を受け入れ、間近でプロ選手のプレーを観る機会を創出
 - ・各施設での競技種目による市民大会やサークルの利用、ニュースポーツの普及振興やランニング・ウォーキング等、健康寿命延伸に繋がる運動習慣定着に貢献
- (3) 地球温暖化対策・エネルギー施策の大都市モデルの創造・SDGs 未来都市計画の実現
- ・園内緑化活動の市民協働による活性化 ・脱プラスチック、ヨコハマ3R夢の実践
 - ・市内中小企業への優先発注 ・Jリーグクラブ等との連携による市内スポーツ活性化
 - ・国際大会実施によるインバウンド効果等に貢献
- (4) 横浜健康経営の認証
- ・働き方改革に伴う制度改正や、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うリモートワーク等の制度整備

8 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- (1) 個人情報保護への取組み
- 個人情報の管理は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程、個人情報取扱要綱に基づき管理する
- (2) 情報公開への対応
- 情報公開請求があった際は、横浜市情報公開条例に準じた対応を行い、個人情報が含まれる案件においては、個人情報保護に関して制定した規程や要綱に基づいた対応する
- (3) 人権尊重への取組み
- 人権啓発研修（時世の課題を意識したテーマで現場に即した内容企画）
- (4) 障害者差別解消法への対応
- ・スポーツを通じた共生社会の実現を目指し、障害の有無に関係なく誰もが心地よく公園を利用することができるよう、横浜市が定める「障害者差別解消の推進に関する取組指針」に基づく運営を行う
 - ・福祉団体に対する就労支援のため、スポーツ医科学センター入口にある売店の運営や公園内清掃業務を委託
 - ・特別支援学校等によるボランティア活動の受け入れ

(事業計画書様式4)

1 公園の維持管理の基本方針

鶴見川の多目的遊水地という立地を生かした池やせせらぎを備えた水と緑豊かな多機能型の公園であり、都市防災機能を持つ公園として、大雨時には水防対応を最優先事項と捉えて、河川管理者や横浜市と連携して遊水地機能の保全に取り組むことに加え、トップアスリートから市民まで利用するスポーツレクリエーションの拠点として、安全かつ魅力を高める維持管理を行う。

- ・各施設に合った予防保全型の計画的な維持管理を実施
- ・長期的なコストを抑え、長寿命化計画や保全・更新の視点を踏まえ維持管理を実施
- ・樹木などの植物は、植物個々の特性や植栽環境に応じた維持管理を実施
- ・作業の実施状況や結果を記録・確認・検証し、PDCA サイクルに基づき改善を図る

2 公園施設・設備の維持管理

(1) スポーツ施設

- ・運動広場の芝生は、維持管理水準書以上の高水準な管理を実施
- ・クレー部分は常に平坦性を確保し砂塵防止対策としてスプリンクラーを設置して散水を実施
- ・冬季整備期間に、クレー全面を耕耘・レベル測量・土砂補充・整地を行い、高水準を維持

(2) 遊具広場ニュースポーツエリア

- ・小まめな点検や清掃を実施
- ・遊具は、日常点検のほか、年1回専門業者による保守点検を実施
- ・柱や壁は、落書きが多く見受けられるため、落ちる塗装を実施
- ・スケボー広場は、マナー向上や安全対策として有人管理を導入

(3) ドッグラン

- ・芝種の変更や冬芝播種量の見直しを実施
- ・熱中症対策は、ミスト散水やパーゴラへ日除け用のヨシズを設置

(4) レストハウス・トイレ棟・その他工作物

- ・遊水地内の建築物は、日常点検により機能劣化状況を把握し速やかな修繕を実施
- ・防水扉は、水防活動の施設保全上、重要部位なので年1回点検を実施
- ・多目的トイレは、夜間施錠して安全性を確保に努める

(5) 日産スタジアム

- ・365日24時間の運転監視、日常巡視により不具合を早期発見する
- ・1階天井部躯体や雨天用可動底等の専門性の高い点検は、専門業者による点検を実施
- ・頭上の危険箇所は、双眼鏡にて目視で確認
- ・大会前には、競技計測機器やオペレーション用機器類などの特殊設備機器類の点検を実施
- ・大会時は、特殊設備などの専門技術員を待機させ体制を構築
- ・省エネとコスト削減の両立を目指す
- ・年6回の室内空気環境測定や年1回の自家用電気工作物点検
- ・消防設備や大型映像装置は専門業者が点検、整備を実施
- ・漏電事故の防止

(6) 日産ウォーターパーク

- ・「プール安全標準指針」に基づき営業前の目視点検を行い安全な遊泳環境を確保する
- ・水質検査及び塩素注入量を調整は、2時間に1回(夏季は1時間に1回)専門設備員が行う
- ・建築基準法第12条点検に基づく点検を実施
- ・ろ過設備は、年2回点検を行い、循環水のろ過能力を維持する

(7) 陸上トラック

- ・管理作業後は、専用スローパーにて清掃を実施
- ・コンサートや大会時は、専用の養生材や人工芝でウレタンを保護する
- ・日本陸連第一種、世界陸連認証クラス2公認検定の年となるため、芝生管理作業やイベント等の利用調整を横浜市と調整、共有を図り、期間内に検定が行えるように横浜市を補助する

(8) 備品類

- ・横浜市の備品と指定管理者の備品を台帳にて明確に管理する
※重要物品は、専用台帳で管理し、廃棄、寄贈は横浜市と協議する
- ・競技用器具や管理機械類は、使用前点検を実施し、不具合が生じないように徹底する
- ・簡易修繕は、部材を調達して職員が応急対応。

3 公園施設・設備の修繕計画

短期・中長期修繕計画

- ・日常点検や定期点検から劣化状況を把握し、データベースを基に、対応の優先順位を判定
- ・短期・中長期の修繕は、横浜市へ提案

4 樹木・植栽等の管理

(1) 日産スタジアム（人工地盤部分）

- ・低中木類主体の植栽は、除草や支障枝の他、花芽分化時期等に配慮した刈込み、剪定を実施
- ・高木類は、支障枝切除や緑視率向上を目指した剪定を実施 ※抑制剪定は行わない

(2) 東・西ゲート橋周辺

- ・隣接する医療機関への防音や遮蔽対策にも配慮した管理を実施

(3) 北側園地（遊水地）

- ・園路沿いのサクラは、支障枝や古枝、病害枝に注意し、必要に応じて剪定を実施
- ・メタセコイヤ等高木類の整枝剪定を順次計画的に実施（5か年計画の1年目）
- ・草地広場等の芝生は、春と秋に肥料を散布して美しい芝生を維持
- ・コスモス等の直まき一年草や宿根草、球根類をミックスした花壇を増設
- ・周囲堤園路の草刈りは、河川管理者と連携して適期に実施
- ・水路は生物多様性に配慮した「多自然型草刈り」を継続して実施

(4) 中央広場（遊水地）

- ・落葉高木類は、枝の密集による死角が生じないように支障枝剪定や下枝落としなどに配慮する
- ・花壇は、宿根草主体のナチュラルガーデンやミックス花壇へ移行（5か年計画の1年目）
- ・バラ園は、耐病性がある四季咲き品種に植替えを実施（2か年計画の1年目）

(5) スポーツターフ維持管理

- ・管理記録や作業、気象記録のほか、各種帳票類をデータベースで一元管理

5 巡視・清掃

(1) 巡視

① 日常巡視

- ・ 日常巡視で異常箇所を発見した場合は写真にて記録する
- ・ 路面状況やガラス破片等の危険物、排水路や集水桝の詰まり、遊具や施設の破損等を確認
- ・ 迷惑行為は、発見次第、声掛け指導や園内放送にて注意喚起を実施。
- ・ 自然災害時や震度3以上の地震発生直後及び他の公園での事故事例などの情報を入手した際は、随時臨時点検を実施

② 定期巡視

- ・ 「横浜市公園施設点検マニュアル」に基づき、年4回四半期ごとに点検を実施
- ・ 建築や設備等は、一般公共建築物保全・更新計画や維持保全の手引きに基づき点検を実施

(2) 清掃管理計画

① 園地工作物等

- ・ ベンチ等の工作物は利用者が直接触れるため重点的に清掃を実施
- ・ 集水桝は、機能保全や通行障害を避けるため定期的に清掃を実施
- ・ 台風や強風後の枝葉散乱時や大会等で多くの利用者が訪れる場合などは、臨時清掃を実施
※園路清掃は（公財）横浜市知的障害者育成会に委託し障害者雇用を支援

② レストハウス・トイレ

- ・ 「清掃作業従事者研修修了者」による作業を実施
- ・ 清掃チェック表などを掲示し、機能維持や利用者目線に配慮して実施
- ・ 迷惑行為等による排水詰まりは、速やかに復旧修繕対応を実施

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧 (自主事業含む)

事業名	内容 (募集人数等)	新規	実施時期	回数
JA 全農チビリンピック 2022	全国 10 地区の予選を勝ち抜いたチームによる 8 人制サッカー大会、50m、100m、400m リレー、親子マラソン、ミニマラソンからなる陸上競技大会から構成されている小学生を対象にしたイベントを実施。(日産スタジアム 日産フィールド小机 第2 運動広場使用) 【共催事業】 募集人数：サッカー10 チーム 陸上約 1,000 名 参加費：無料		5 月 3 日 (日祝) ~ 5 日 (火祝)	1 回
カーボンオフセット・フリーマーケット	日産スタジアム周辺を利用し、リサイクル市民の会と共催でカーボンオフセット・フリーマーケットを開催。 募集人数：出店者は車 200 台・手持ち 50 組 参加費：来場者は無料 出店者は 3,500~10,000 円		4 月~3 月	16 回程度
ビアガーデン	新たな地域コミュニケーション創出を目的に、日産スタジアムのコンコースを有効活用し、夏季限定のビアガーデンを開催。 【協賛事業】 募集人数：制限なし 参加費：入場無料 飲食料別途自己負担	○	8 月	5 回程度
しんよこミュージックフェスティバル	日産スタジアムで障害の有無、アマチュア、プロのなど全ての垣根を超えたオールジャンルのダンス&音楽バンドイベントを開催。 【協賛事業】 募集人数：40 組 参加費：無料	○	未定	1 回
日産スタジアム杯少年サッカー大会	各区単位で選抜された小学 6 年生男子チーム、小学生女子チーム、中学生のチームが日産スタジアムで行う決勝戦を目指し戦うサッカー大会。(しんよこフットボールパーク・投てき練習場・日産スタジアム) 【協賛事業】 募集人数：区代表 18 チーム (小学生)、ブロック代表 16 チーム (中学生) 参加費：無料		1 月下旬~ 2 月	8 日間
知的障害者サッカー全国大会	全国の障害者チームを誘致・招待し、日産スタジアムで全国大会を開催する。 【冠協賛事業】 募集人数：16 チーム程度 参加費：無料	○	未定	1 回

トラック個人利用	日産スタジアム、小机フィールドのトラックを活用し、一般向けにトラックの開放を行う。 募集人数：1回 50人 参加費：無料		通年	30 回 程 度
メドウガーデンクラブ	新横浜公園内メドウガーデンの植栽管理を行うボランティア組織の運営。 【協賛事業】 募集人数：月 1 回程度 ボランティア登録会員 参加費：無料		4月～3月	通 年
グリーンボランティア (麻生養護)	麻生養護学校による新横浜公園内の植栽活動。 【協賛事業】 募集人数：麻生養護学校参加生徒数 参加費：無料		5月・10月	2回
歳時記イベント「泳げ！ こいのぼり」	近隣の保育園児が作成した横浜 F・マリノスへの応援メッセージを記入した「こいのぼり」と、ご家庭で役目を果たして寄贈された「こいのぼり」を日産スタジアム東西ゲート広場周辺スタジアムポールに掲揚する。 【協賛事業】 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月下旬 ～ 5月5 日頃	1 回
歳時記イベント新横浜公園 凧揚げの日	草地広場で開催。電線や建物を気にせず、凧揚げを楽しむことができるスペースを提供すると共に、羽子板・こま回しなどのお正月遊びが体験できるプログラムを同時開催。 募集人数：制限なし 参加費：無料（凧作りの材料費は徴収）		1月上旬	1回
運営ボランティア	横浜市民を中心に結成されている日産スタジアム運営ボランティアと共に新横浜公園（日産スタジアム）で開催される各種イベント運営への協力をする事により、マンパワーの拡充と市民協働の実施を図る。 募集人数：ボランティア会員/イベント規模による 参加費：無料		通年	15 回 程 度
新横浜公園広報事業	モニターパネル等を活用した事業紹介・施設紹介・遊水池機能の紹介コンテンツを掲出し、合わせて新横浜公園オリジナルグッズを活用したPRを行う。 募集人数：制限なし 参加費：無料		通年	—
市民活動支援事業	新横浜公園で活動する地域団体などの活動を支援する事業。 募集人数：10組程度 参加費：無料		通年	20 回 程 度

小机小学校 食育体験授業	近隣小学校である小机小学校と協力し、児童に地元の新横浜公園で環境と食についての行動を体験し、その恵みの大切さを学ぶ食育体験授業を実施。 募集人数：参加生徒数 参加費：無料		未定	3回
新横浜公園さくらそうの水辺をつくろうプロジェクト	見頃を迎えたサクラソウの観察会や苗の里親として協力をいただいている地元小学生による苗の移植作業を行う。 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月～3月	3回
地域の伝統文化と自然を学ぶ（舟運活動）	北側園地田んぼで開催。鶴見川流域の文化や自然を地元の子供達と学び、継承する事業。田植えや花植え、自然観察会を実施。 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月～3月	年に数回
バタフライガーデン	新横浜公園バタフライガーデンで開催。野外活動や自然観察に秀でた市民が中心となり、チョウが好む植物の生育と観察会を実施する。 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月～3月	年に数回
新横浜公園の自然観察会	北側園地水路にて園内の湿地にかつて生息していたヘイケボタルを復活させるため、地元 NPO の協力により鶴見川流域で飼育されたヘイケボタルの幼虫を放流し、観察会を行う。 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月～3月	9回
日産ウォーターパーク プールイベント	水泳・運動・レクリエーションイベントの実施。（幼児水泳・小学生水泳・成人水泳・ワンポイントレッスン・4泳法水泳レッスン・競泳練習会・フィン（足フィレ）練習会・泳法撮影会・ワンポイントエアロ・ハロウィン・クリスマス） 募集人数：イベントにより異なる（アクアプール定員数） 参加費：無料	○	月1回 （2月除く）	11回
日産ウォーターパーク ワンコインフリーデー	23日をNISSAN DAYとし、利用料金（500円）のみで営業時間内、何時間でも利用できるイベント。 募集人数：制限なし 参加費：入場料のみ		4月～5月、10月～11月、3月	7回

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

事業名	内容（募集人数・一人当たりの参加費）	新規	実施時期	回数	自主事業予算額	
					自主事業費（円）	自主事業収入（円）
日産スタジアムの芝生でプレーしよう！（チーム）	FINALSTADIUM×3のピッチでプレーできる機会を一般のチームに提供する事業。（18歳以上の一般対象）募集人数：2団体（1団体の人数制限なし） 参加費：1団体15万円		未定	1回	157千円	273千円
日産スタジアム選手体験ツアー	日産スタジアムのピッチに入り、選手の目線でスタジアムを体験。ピッチを自由に体験する他、横浜F・マリノスのOBや現役選手がゲストで登場し、トークや写真撮影、フリーキック体験等を実施。 募集人数：各回80名 参加費：大人4,000円 子ども2,000円		未定	2～3回	290千円	788千円
日産スタジアム芝生体験ツアー	日産スタジアムのピッチで「寝転んだり」、「裸足で走り回ったり」して、天然芝の素晴らしさを体感する事業。子どもから大人まで個人で申込ができ、「新横浜公園の施設・事業概要」や「芝生管理」について学ぶプログラムを実施。 募集人数：各回80名 参加費：中学生以上1,000円 小学生500円		未定	年2～3回 1日2回 午前・午後	96千円	123千円
レジェンドガイドツアー	JリーグOB選手による特別なスタジアム見学ツアーを実施。 募集人数：各回20名 参加費：4,000円	○	未定	年間5回 1日2回 午前・午後	1,120千円	1,200千円

スタジアムツアー	<p>○2002年W杯の記念品展示</p> <p>○ブラジル代表が使用したロッカールームの公開など</p> <p>○2019ラグビーワールドカップ記念品展示</p> <p>○東京オリンピック2020大会の記念展示、他</p> <p>募集人数：各回100名程度</p> <p>参加費：大人1,000円 子ども500円</p>		通年	150日程度	1,176千円	414千円
日産スタジアム5時間耐久リレーマラソン	<p>ランニング愛好者のためのリレーマラソン大会を実施。普段のランニング練習コースとして、当公園をご利用いただくきっかけづくりとする。同時に、ランニングをきっかけとした健康づくり、仲間同士の交流イベントを実施。【共催事業】</p> <p>募集人数：4,000名</p> <p>参加費：3,500～6,700円/人</p>		未定	1回	-	1,180千円
日産スタジアムサイクルパークフェスティバル	<p>日産スタジアムを含む新横浜公園内をコースとする全長3.2キロ自転車耐久レースを中心とするサイクルイベント。初心者向けの「レースデビュー講習会」や未就学児から小学4年生まで参加できる「キッズサイクルレース」も同時開催。</p> <p>募集人数：1700名 参加費：500円～42,500円</p>		11月	1回	9,932千円	9,996千円
よこはま国際ちびっこ駅伝大会	<p>神奈川新聞社との共催事業。小学4年～6年生対象の駅伝（距離：6330m）と、小学3年生以上のロードレース大会（距離：1600m）を実施。（日産フィールド小机使用）【共催事業】</p> <p>募集人数：制限なし 参加費：1,000円～4,000円</p>		未定	1日	578千円	7千円
ウエディング事業	<p>日産スタジアムのPRやスタジアムの有効活用を図るため、ウエディング（挙式）、ウエディングフォトを実施。</p> <p>募集人数：年間5回程度、希望人数で調整</p> <p>参加費：1回3時間程度 100,000円～</p>		4月～3月	5回程度	342千円	809千円
フィルムコミッション	<p>新横浜公園内の施設でのテレビ、雑誌等の映像及び写真撮影の場を提供。</p>		4月～3月	随時	-	1,000千円

	<p>利用人数：主催者による 参加費：撮影料 10,000～20,000 円/3h</p>		月			
日産スタジアム諸室の貸し出し	<p>日産スタジアム、テラスボックス他を利用し、スタジアムの利用が無い平日を中心に近隣企業や団体に研修会・展示会の会場として貸し出しを行う。 募集人数：年間 10 回程度、使用諸室定員による 参加費：諸室使用料を徴収 27,000 円～</p>	○	通年	10 回程度	100 千円	300 千円
新横浜公園四季折々のいきもの観察会	<p>新横浜公園に棲むいきもの観察会を季節に応じて実施。 募集人数：20～50 名程度 参加費：1 組 2,000 円</p>		5 月～2 月	年 5 回	801 千円	772 千円
レンタル事業	<p>レストハウスで砂場遊び遊具や空気入れ、ラグビーボール、スポーツ用品等のレンタルを実施。その他チェアやパラソルなどのレンタル品を追加し、有料で貸し出す。 募集人数：レンタル物品数 レンタル料金：無料～500 円</p>		4 月～3 月	通年	4 千円	27 千円
ファイナルスタジアムスポーツボランティアアカデミー	<p>日産スタジアム等での大規模な大会に向け、スポーツボランティア育成のための講習会を実施。 募集人数：60 名/回 参加費：講習会により異なる</p>		4 月～3 月	4 回	198 千円	246 千円
ピクニックパーク	<p>草地広場で家族・お友達同士でピクニックを楽しみながら、公園全体を使ったイベント。仮設ドッグラン、キッチンカー・マルシェ、ピクニックエリアの設置などを行う。 募集人数：800 名程度 参加費：出展料 1,200 円</p>		10 月	1 回	251 千円	322 千円
ドッグランの運営	<p>市内最大級の新横浜公園ドッグランの運営。犬のマナーアップや健康管理につながるイベントなどを開催。募集人数：制限なし 参加費：登録料 1,200 円 更新料 600 円 利用料 500 円</p>		4 月～3 月	約 180 日	20,195 千円	18,800 千円

ドッグランイベント	ドッグラン広場等で公園を訪れる愛犬家が気軽に参加できるイベントなどを開催し、新横浜公園ドッグランをPRする。 募集人数：制限なし（イベント規模による） 参加費：1人1頭 1,000円 追加1頭 500円	○	未定	1回	630千円	5,750千円
犬のしつけ教室	新横浜公園内を散歩で利用している愛犬家等を対象に犬のしつけセミナーを開催。 募集人数：30名程度 参加費：1人1,000円	○	未定	1回	20千円	30千円
日産スタジアムアスレティックスクアカデミー	日産スタジアム・日産フィールド小机の陸上トラック等で陸上競技関連の教室・講座を開催。教室のカテゴリは、「キッズ（小1～3）」「ジュニア（小4～6）」「TFC（一般）」「RC（一般）」。新たに、健康クラスを開設する。 募集人数：約500名 参加費：入会金・月会費とも5,100円～		4月～3月	150日程度	21,169千円	18,765千円
スケボー広場管理・運営	スケボー広場を安全に利用できるように有人管理を実施。 教室等の事業を実施することにより、スケートボードの楽しさや面白さを伝えるとともに、公共の場でのマナー啓発を実施。 【協賛事業】 募集人数：制限なし 参加費：無料		4月～3月	360日	36,000千円	600千円
スケートボードスクール	スケートボードの楽しさや面白さを伝えるとともに、公共の場でのマナーや安全に遊ぶための啓発を実施。 募集人数：教室16名・体験・20名・プライベート1～3名 参加費：教室4,000円/回 体験2,200円/1回 プライベート初級3,300円～/30分 プライベート上級8,800円～/30分		4月～3月	教室6期 体験月1～2回 プライベート随時	2,500千円	13,200千円

スケボー広場イベント	スケボー広場内の一部をイベント用に仕切り、エリア内でイベントを開催。 募集人数：1回/100人 参加費：～3,000円程度	6月、10月、3月	3回	827千円	900千円
インラインスクール（スポレクは除く）	インラインスケート広場でインライン未経験者、初心者を対象としたスクールを実施。 【共催事業】 募集人数：各月50名 参加費：大人1,000円 子ども500円	4月～3月	12回	-	6千円
テニス事業	新横浜公園テニスコートで毎月行うスクール、月例大会、春と秋の2回カップ戦を実施。女子ダブルス・男子ダブルス・ミックスダブルスのカテゴリで優勝を争う。 募集人数：スクール16人大会等 各回144名 参加費：スクール14,400円 月例2,400円 カップ戦4,000円	5月・10月	100回	3,295千円	5,146千円
ヨガ教室	日産スタジアムトラックや新横浜公園の無料施設等を利用したヨガ教室を実施。 募集人数：60名/回 参加費：1人1,000円	4月～11月	8回	153千円	500千円
ジュニア水泳	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて指導員による水泳スクール/幼児向け (16人・@880円)	通年	139回	1,009千円	1,100千円
ジュニア水泳①	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて指導員による水泳スクール（基礎）/小・中学生向け (21人・@880円)	通年	139回	1,009千円	1,100千円
ジュニア水泳②	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて指導員による水泳スクール（応用）/小・中学生向け (30人・@880円)	通年	139回	1,009千円	1,100千円
成人水泳	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて指導員による水泳スクール（初・中級）/成人向け (25人・@880円)	通年	139回	458千円	978千円

新横浜公園 令和4年度 事業計画書

ウォータージムナスティックスロー	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (25人・@880円)		通年	105回	577千円	831千円
ウォータージムナスティックスハイ	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (25人・@880円)		通年	68回	374千円	418千円
アクアファイティング	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (20人・@880円)		通年	71回	390千円	437千円
予防メディカルアクア	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (20人・@880円)		通年	71回	390千円	437千円
クロール背泳ぎ	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (15人・@880円)		通年	26回	85千円	91千円
平泳ぎバタフライ	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (15人・@880円)		通年	26回	85千円	137千円
水中運動療法	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水中運動スクール/成人向け (25人・@880円)		通年	70回	123千円	616千円
未就学児スクール	日産ウォーターパーク アクアゾーンにて 指導員による水泳スクール/2歳~3歳向け (6人・@880円)	○	通年	69回	121千円	303千円
マッスルツアー	日産ウォーターパーク バーデゾーンにて 指導員による運動スクール/成人向け (10人・@880円)	○	通年	68回	374千円	418千円
公園連携ウォーキング	新横浜公園・三ツ沢公園を結ぶ健康づくり のウォーキング。 募集人数：20人 参加費：1000円	○	未定	1回	12千円	20千円
新横浜公園 マルシェ	新横浜公園内で定期的にマルシェ（朝市） を開催。マルシェに合わせてキッチンカー を用意し、新横浜公園の利用者サービスの 向上を図る。 募集人数：制限なし 参加費：出展料1,200円、売り上げ5%	○	通年	20回 程度	288千円	336千円

ノルディック ウォーキング	北側園地等にて2本のポールを使ったノルディックウォーキングクラブの体験会。ノルディックウォーキングの普及と共に楽しむことを目的に、毎週火曜日に活動中。初心者への用具貸し出しも可能。 募集人数：制限なし 参加費：実費相当分		4月 ～ 3月	週 1 回 程 度	200 千円	-
さわやかスポーツ 体験Day	草地広場等でニュースポーツの体験イベントを開催。 募集人数：制限なし 参加費：無料または実費相当分		4月 ～ 3月	年 4 回	200 千円	-
親子で楽しく米づくり、植えて覚えよう花の名前	北側園地・田んぼ等にて小学生を含む家族を対象に米や花を植えて、成長観察、収穫を行う。 募集人数：制限なし 参加費：無料または実費相当分		4月 ～ 3月	年 に 数 回	200 千円	-
新横浜公園でパパ たちと遊ぼう	新横浜公園にて普段育児に参加する機会の少ないパパとお子さまが触れ合うことを目的とするイベントを実施。親子の絆と地域との接点をつくる。 募集人数：制限なし 参加費：無料または実費相当分		4月 ～ 3月	年 に 数 回	200 千円	-
プレイグリーン パーク	新横浜公園草地広場等で様々なレクリエーションを用意し、親子で遊べる場を提供する遊び体験イベント。 募集人数：制限なし 参加費：無料または実費相当分		4月 ～ 3月	年 に 数 回	200 千円	-

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数	実施月	備考
エレベーター設備保守	エレベーター設備 保守点検	(株)日立ビルシス テム、東芝エレ ベーター(株)、中 央エレベーター 工業(株)	月1回	4月～3月	
消防設備保守	消防設備保守点検 (直流電源設備保 守・発電設備保 守・非常用自家発 電保守・非常放送 を含む)	(株)ヨシダ防災設 備	年2回	6月、1月	
放送設備保守	放送設備保守点検	通信設備(株)	年1回	6月	
中央監視制御設備保守	中央監視制御設備 保守点検	アズビル(株)	年2回	8月、3月	
吸収式冷温水機等保守	吸収式冷温水機等 保守点検	川重冷熱工業(株)	年2回	5月、10月	
計時計測装置定期	計時計測装置定期 点検	ニスポーツ(株)	年1回	7月	
電話設備保守	電話設備保守点検	日興テクノス(株)	月1回	4月～3月	
可動底保守	可動底保守点検	(株)横河システム 建築	年1回	6月	
電動防火シャッター保 守	電動防火シャッ ター保守点検	小俣シャッター 工業(株)	年2回	6月、1月	
大型映像装置操作	大型映像装置操作	(株)アライブ	通年	4月～3月	

大型映像装置保守	大型映像装置保守 点検（映像送出装置、画面）	ソニーマーケティング㈱	通年	4月～3月	
大型映像装置変電設備 自主検査	大型映像装置変電 設備 自主検査	ソニーマーケティング㈱	年 1 回	1月	
光伝送装置保守	光伝送装置保守点 検業務	ソニーマーケティング㈱	年1回	8月	
競技用照明設備保守	競技用照明設備保 守点検	(株)MLJ	年1回	5月	
塵芥処理設備保守	塵芥処理設備保守 点検	新明和工業㈱	年1回	9月	
産業廃棄物処理	産業廃棄物処理	(株)春秋商事	随時		
自動火災報知設備 R 型 受信機システム点検	自動火災報知設備 受信機システム点 検	(株)ヨシダ防災設 備	年1回	5月	
熱源機器排ガス等測定 分析水質検査測定分析	熱源機器排ガス等 測定分析水質検査 測定分析	東洋総業㈱	年10 回	5、6、7、 8、9、 10、11、12、 1、3月	
日産ウォーター パーク 入退場システム保守	日産ウォーター パーク入退場シス テム保守点検	(株)ハイブ リット	年4回	6月、9月、12 月、3月	
自動ドア点検	自動ドア点検	(株)神奈川ナブコ	年4回	6月、9月、 12月、3月	
芝生管理業務	芝生管理業務	(株)サカタのタネ グリーンサービ ス	通年	4月～3月	

新横浜公園 令和4年度 事業計画書

園地植栽管理	園地植栽管理（草刈・除草・草花植付・樹木剪定・灌水・施肥・花壇管理等）業務	未定	通年	4月～3月	
新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務	新横浜公園の生物調査及び環境整備に関わる業務委託	NPO法人TRネット	通年	4月～3月	
自然観察会& 環境学習	自然観察会・環境学習イベント・ブログ原稿	NPO法人TRネット	通年	4月～3月	
新横浜公園清掃	新横浜公園清掃	(公財)横浜市知的障害者育成会	通年	4月～3月	
廃棄物処理	廃棄物処理運搬	未定	通年	4月～3月	
廃棄物分別ふり業務	廃棄物分別ふり業務	(株)春秋商事	通年	4月～3月	
産業廃棄物処理	産業廃棄物処理（肥料・薬剤容器処分）	(株)双六商事	通年	4月～3月	
花景観維持管理業務	東ゲートハンギングバスケット他園内花壇維持管理	(株)サカタのタネグリーンサービス	通年	4月～3月	
(芝) アンダーヒーティング等保守	(芝) アンダーヒーティング等保守点検	佐藤工業(株)横浜営業所	通年	4月～3月	
土壌・分析調査	土壌・分析調査	(株)クルーガー	通年	4月～3月	

新横浜公園 令和4年度 事業計画書

フォークリフト年次点検	フォークリフト年次点検	ロジスネクスト東京(株)	年1回	5月	
ホイールローダ年次点検	ホイールローダ年次点検	キャタピラーイーストジャパン(株)横浜支店	年1回	11月	
軽ダンプ年次点検	軽ダンプ年次点検	神奈川ダイハツ販売(株)	年1回	9月	
気象情報業務	気象情報業務(鶴見川上流・スタジアム周辺)	(株)アース・ウェザー	通年	4月～3月	
CSDサービス	CSDサービス	日本通運(株)(予定)	通年	4月～3月	
騒音調査	騒音調査	未定	コンサート時	コンサート時	
ネーミングライツ効果測定調査	ネーミングライツ効果測定調査	(株)ノトス(予定)	通年	4月～3月	
職員研修委託	職員研修委託	未定	通年	4月～3月	
NSAA 運営業務	NSAA 運営業務	特定非営利活動法人日本ランニング振興機構	通年	4月～3月	
コピー機等保守	コピー機等保守点検	富士フイルムビジネスイノベーション(株)	通年	4月～3月	
ドッグラン運営	ドッグラン運営	未定	通年	4月～3月	
テニススクール	テニススクール	横浜市テニス協会	通年	4月～3月	
スケボー広場施設点検	スケボー広場施設点検	(株)田澤園	年1回	3月	

HP保守	HP保守	(有)リンクステージ	通年	4月～3月	
サーバ保守	サーバ保守	(株)ビットスク립ト	通年	4月～3月	
エントリーシステム管理	エントリーシステム管理	(株)コプロシステム	通年	4月～3月	
カーボンオフセット	カーボンオフセット	未定(2.3月実施の場合契約)	年1回	4月	
マリノス集客事業	マリノス集客事業	横浜マリノス(株)	通年	4月～3月	
スケボー広場管理運営業務・スケボースクール	スケボー広場管理運営業務・スケボースクール	未定	通年	4月～3月	
天然芝育成管理データベースサービス	芝生管理	(株)eTURE	通年	4月～3月	
1階天井部躯体健全度点検	躯体の点検	未定	年1回	4月～5月	
水位予測業務	水位予測業務	(株)構造計画研究所	通年	4月～3月	
デジタルサイネージ保守	デジタルサイネージ点検	三菱電機プラントエンジニアリング(株)	年1回	4月～3月	
整理券システム	整理券システム	株式会社イーティックスデータファーム	通年	4月～11月 (予定)	
ヒートポンプチラー保守	ヒートポンプチラー保守業務	株式会社神戸製鋼所	年2回	5月、10月	
エコキュート保守点検	エコキュート保守点検業務	三菱電機ビルテクノサービス(株)	年2回	5月、10月	

新横浜公園 令和4年度 事業計画書

トイレ用機器レンタル	トイレ用機器レンタル業務	日本カルミック(株)	通年	4月～3月	
スタジアムショップ運営業務	レストラン棟ショップ運営	横浜マリノス(株)	通年	4月～3月	
自動販売機設置管理業務	自動販売機設置管理業務	未定	通年	4月～3月	
飲食売店業務	飲食売店業務	12業者(予定)	通年	4月～3月	
しんよこフットボールパーク管理運営業務	しんよこフットボールパーク管理運営業務	未定	通年	4月～3月	

(事業計画書様式7) 収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円/税抜)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	630,909,000		630,909,000		630,909,000	
利用料金収入	510,886,000		510,886,000		510,886,000	
自主事業収入	93,246,000		93,246,000		93,246,000	
雑入	0		0		0	
その他雑入	0		0		0	
収入合計 (a)	1,235,041,000	0	1,235,041,000	0	1,235,041,000	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
人件費	462,304,000	0	462,304,000	0	462,304,000	
給与・賃金	351,303,000		351,303,000		351,303,000	
社会保険料	29,718,000		29,718,000		29,718,000	
通勤手当	13,785,000		13,785,000		13,785,000	
福利厚生費	56,907,000		56,907,000		56,907,000	
勤労者福祉共済掛金	120,000		120,000		120,000	給付費
退職給付引当金繰入額	10,471,000		10,471,000		10,471,000	
事務費	132,075,000	0	132,075,000	0	132,075,000	
旅費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
消耗品費	41,485,000		41,485,000		41,485,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	604,000		604,000		604,000	
通信運搬費	2,262,000		2,262,000		2,262,000	
使用料及び賃借料	3,986,000	0	3,986,000	0	3,986,000	
(横浜市への支払い分)	0		0		0	
(その他)	3,986,000		3,986,000		3,986,000	システム等使用料、マスキングによるネーミングライツ戻入等
備品購入費	7,450,000		7,450,000		7,450,000	
保険料	1,603,000		1,603,000		1,603,000	施設賠償保険、動産保険、車両保険、ボランティア保険
振込手数料	260,000		260,000		260,000	
リース料	19,059,000		19,059,000		19,059,000	マットレンタル、PCRリース、機会警備リース、車両リース、芝生機械リース、陸上PCRリース、コピー機リース、AEDレンタル、WPチケット認証機器レンタル
手数料	70,000		70,000		70,000	銀行口座FAXサービス、シーツクリーニング、車両リース更新手数料
その他事務費	54,296,000		54,296,000		54,296,000	会費及び負担金、報償費(手土産、協賛等)、広告料等
自主事業費	130,573,000		130,573,000		130,573,000	
管理費	613,304,000	0	613,304,000	0	613,304,000	
光熱水費合計	174,882,000	0	174,882,000	0	174,882,000	
光熱水費(電気)	102,375,000		102,375,000		102,375,000	
光熱水費(ガス)	13,655,000		13,655,000		13,655,000	ガス、プロパンガス
光熱水費(水道)	58,852,000		58,852,000		58,852,000	上水道、下水道、再生水
光熱水費(下水道)	0		0		0	
清掃費	0		0		0	
修繕費	110,082,000		110,082,000		110,082,000	
機械警備費	0		0		0	
公園及び公園施設設備保全費	328,340,000	0	328,340,000	0	328,340,000	
施設(建物)・設備保守	173,887,000		173,887,000		173,887,000	委託料:施設設備管理費
園地管理費	152,426,000		152,426,000		152,426,000	委託料:芝生植栽費
その他保全費	2,027,000		2,027,000		2,027,000	燃料費
公租公課	356,000	0	356,000	0	356,000	
公租公課(事業所税)	0		0		0	
公租公課(消費税)	0		0		0	
その他公租公課	356,000		356,000		356,000	収入印紙、固定資産税、車検など
事務経費(本部分)	14,112,000		14,112,000		14,112,000	
雑費	0		0		0	
支出合計 (b)	1,352,724,000	0	1,352,724,000	0	1,352,724,000	
差引 (a-b)	-117,683,000	0	-117,683,000	0	-117,683,000	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	318,986,000		318,986,000		318,986,000	許認可案件等(駐車場収入・自販機収入等)
設置管理許可支出合計 (d)	201,303,000		201,303,000		201,303,000	許認可案件等(使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費等・減価償却引当預金)・事業所税 2,148,000
差引 (c-d)	117,683,000	0	117,683,000	0	117,683,000	

- ・国際大会やコンサート公園の積極的な誘致・開催に取り組むほか、イベント開発などを行うことで、利用料金収入見込額確保の達成を目指します。
また、これらから生じた収益を施設の長寿命化に努める修繕費用に充てるほか、公園利用者の熱中症対策等の利用者サービス向上へ還元します。

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2: 運営業務の 実施計画・ 取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者調査(年2回:無料施設50名、有料施設50名)を行い、抽出した意見等を運営管理に反映する ・暑さ対策を次の通り実施 新 規:日陰エリアの新設、簡易テントの貸出 拡 充:ナイトドックランの開催、ミストシャワーの設置 その他:パネル掲示園内・場内放送、製氷器の設置、ドリンク販売の充実 ・震災・風水害・都市災害への対応として、定期的な研修や訓練を年2回実施 ・市民が参加するスポーツや環境等のイベント・教室事業を60以上実施 ・スケボー利用者やドックランの利用者に対しては、毎回マナーアップ啓発を実施
業務運営2 (様式2: 管理運営体 制、人員の 配置と研修 計画)	<p>【全職員共通研修】※全職員が参加(各年1回実施)</p> <p>接遇研修、人権研修、コンプライアンス研修(ハラスメント・個人情報保護を含む)、公園管理者研修、危機管理研修</p> <p>【資格取得研修】</p> <p>公園管理に必要な資格取得研修への参加 ※必要に応じて継続</p> <p>【経験・職制による階層別研修】</p> <p>階級に応じた研修に参加</p>
業務運営3 (様式3: 利用者サー ビスの向 上・利用促 進策)	<p>【自主事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ、スポーツ・レクリエーションの推進 46件 ・自然観察など緑とのふれあいの提供 12件 ・その他 生活を豊かにする提案 16件 ※ウェディング関係
業務運営4 (様式3: 広報・プロ モーション の取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・Twitterのフォロワー数を1,000人 ・Instagramのフォロワー数を500人 ・横浜市交通局の市営地下鉄の車内サイネージに公園PR動画を掲出 ・オリジナルグッズの販売

業務運営5 (様式3: 市民協働、 市民主体の 活動の支 援、地域人 材育成)	(1) 障害者団体との協働		
	関係団体	取組み内容	数値目標記載
	養護学校	園内花壇の一部を養護学校の生徒と共に花の植え替えを行い、日々の管理は、日産スタジアムボランティアと実施。	花植え年2回 水やり随時
	横浜ラポール	横浜ラポール協力のもと「車椅子専用トラック個人利用」を開催。車椅子レーサーの活動を支援。	月2回程度
	障害者支援団体	園内売店の運営及び園内清掃の一部を障害者支援団体に依頼。	通年
	(2) 地元町内会・企業・学校等との協働		
	関係団体	取組み内容	数値目標記載
	各町内会	新横浜町内会と「新横浜パフォーマンス」を共催。地域事業に参加や協力。 ・城郷地区連合町内会「小机城址まつり」 ・港北区役所「港北ふれあいまつり」 ・町内会「ハマロードサポーター」のクリーン活動	各年1回
	IKEA 港北港北区役所	それぞれが取り組む環境活動の紹介を通じて、新たな公園の魅力発見や、相互誘客を図る各種イベントを「企業等連携事業」として実施。	年2回
	地域懇談会	周辺・地元町内会長による「地域懇談会」を開催。 ・大規模イベント開催情報のお知らせ ・公園運営に関する意見や要望を伺う	年2回
	新横浜MICE	新横浜駅近隣ホテルと協力し、公園運営に支障のない範囲で、夜間の大型バス留め置き駐車に協力	随時
	交通機関	5万人以上の来場者が見込まれるイベント開催時には、各交通事業者、警察、消防等により構成する「輸送対策連絡会」を開催し情報共有。	随時
	近隣各保育園・幼稚園	近隣保育園に無地のこいのぼりを事前に配布し、オリジナルペイントを施した、こいのぼりを日産スタジアムの外周で泳がせる「こいのぼり掲揚式」を実施。	年1回
	小机小学校	園内の畑を活用し、サツマイモの苗を植付、栽培、収穫、実際に給食で提供する一連の過程を学ぶ食育体験を実施	年3回

(3) 市民活動支援事業		
関係団体	取組み内容	数値目標記載
市民団体	様々な活動目的をもって当公園内を拠点に活動している市民団体を対象に、活動のサポートを行う。	市民の参加人数 1,500名
NPO 団体	NPO 法人鶴見川流域ネットワークと季節の動植物を観察する「生きもの観察会」を開催。また、園内の動植物に関する情報をブログ形式で情報発信。	
港北区 さわやか スポーツ 普及委員 会	草地広場を活用した「さわやかスポーツ Day」「港北区グラウンドゴルフ大会」等を開催	
(4) ボランティアの育成、活動の場を提供		
関係団体	取組み内容	数値目標記載
日産スタジアム 運営ボランティア	Jリーグをはじめ日産スタジアムでのイベント運営や当公園自主事業のサポート	15回開催
ファイナルスタジアム ボランティアアカデ ミー	日産スタジアムをはじめスポーツイ ベントで活躍するボランティアの育成機 関	4回研修実施
日産スタジアム ツアーボランティア	ファイナルスタジアムツアーにおける ツアーガイド（多言語対応）	130回開催
新横浜公園 メドウガーデンクラブ	「第33回全国都市緑化よこはまフェ ア」の港北区事業の一つとしてガーデ ンデザイナーの第一人者にデザインし ていただいた花壇（メドウガーデン） の管理	15回開催

<p>業務運営6 （様式3： 本市の重要 施策を踏ま えた取組・ 環境への配 慮）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性関連イベント13事業実施 ・スポーツではぐくむ地域と暮らし（インクルーシブスポーツ事業） 1事業実施 ・横浜市グリーン電力調達制度を準用した電力調達を実施 ・脱プラスチック（売店のプラスチック容器使用削減等）
<p>業務運営7 （様式4： 公園の魅力 を高める施 設保全・管 理）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災センターの24時間監視体制 ・日常巡視点検や日常清掃、専門的な点検や清掃、測定調査を実施 ・全ての建築物・設備機器・不法行為などの危険要因を発見 ・4つのゾーンに分け植栽毎の特徴や環境を踏まえた維持管理 ・各種帳票類をデータベースで一元管
<p>業務運営8 （様式4： 施設（建物 等）、設備 の維持管 理、修繕計 画）</p>	<p>（1）スタジアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・365日24時間の運転監視／毎日 ・年間管理計画書を基に、室内空気環境測定、自家用電気工作物点検、1階天井部躯体、雨天用可動庇等の点検を実施 ・運営棟使用諸室等の照明、衛生、空調等の点検、競技計測機器やオペレーション用機器類、報道中継用端子盤、館内共聴設備などの設備機器類の点検／大会時 <p>（2）ウォーターパーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設点検チェックリストや設備点検チェックリスト等で安全点検 / 毎日 ※循環設備、滅菌機の定時巡回、水質管理など ・法定点検、自主点検・年間点検 ※年間スケジュールを作成し実施 <p>（3）園地・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設巡回、設備日常点検（電気・空調・電源・衛生・遊具・落書き等）／毎日 ※遊具は、年1回専門業者点検 ・年間管理計画書を基に、低圧分電盤・空調機、消防設備、防水扉等の点検を実施
<p>業務運営9 （様式4： 樹木、植栽 等の管理）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の支障となる枝や倒木等、安全に配慮して点検を毎日実施 ・植栽類の適切な維持管理を行うため専門業者と月1回巡視点検を実施 ・東ゲート橋の園路灯にハンギングバスケットを設置し、5回植替えを実施 ・「メドウガーデン」は、15実施 ・周囲堤園路の草刈りは、河川管理者と連携して年4回実施 ・スポーツターフは、管理記録や作業、気象記録の他、各種帳票類をもとに管理を実施 ※作業管理日誌／毎日、芝生管理月報／毎月、気象帳票類／日・月・年

<p>業務運営 10 (様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常巡視は、一日 4 回 2 名体制で実施 ・ 台風や強風後の枝葉散乱時や大会等後は、必要に応じて作業実施／臨時清掃 ・ 迷惑行為等による排水詰まりは、速やかに復旧修繕／適宜
<p>収支 (様式 7 : 収入確保、 経費節減 策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用料金収入を前年予算より 108%の増 ・ 設備機器の改修・更新時は積極的に省エネ機器を導入 ・ 書類のペーパーレス化や印刷物の少量化 ・ 落ち葉や芝カスは堆肥化し、剪定枝はマルチング材として園内で再利用